

平成 2 3 年度

物質エネルギー化学特論第七

Advanced Seminar of Energy and Hydrocarbon Chemistry (ASEHC)

第4講 7月 1日 (金) 14:45～ 電気系大講義室 (A1-001号室)

講師：木村 正成 氏 (長崎大学 工学研究科物質科学部門 教授)

演題：ニッケル触媒を用いた高効率有機合成反応の開発

講演概要：現在、ニッケル触媒を用いた有機合成反応の開発は、様々な炭素骨格構築法の簡便的合成手段として精力的に行われており、国内のみならず世界的に熾烈な競争下にある。ニッケル触媒作用ほど多様な形式の反応性を示す例はなく、まさに現代有機合成化学の先駆的分野であるといえる。本特論では、共役ジエンやアルキンなどの不飽和炭化水素化合物や二酸化炭素を炭素源とする効率的炭素骨格形成やニッケラサイクルを介した炭素-炭素結合切断反応について講義する。本特論が選択的合成戦略を案出する際の一助になれば望ましい。

来聴歓迎

物質エネルギー化学専攻 専攻長・教務委員会